編集後記

2023年5月に新型コロナ感染症の分類が5類感染症の位置づけに変更され、本学も感染拡大前の活動が本格的に再開しました。一方、2022年2月に始まったロシアのウクライナ侵攻は2023年現在も続いており長期化の様相を呈しています。エネルギーを取り巻く環境は、依然厳しい状況が続いています。

本学においては、2022 年度からの段階的な教育・研究活動の再開に伴い、昨年度の総エネルギー投入量は 2021 年度比で 0.2%の増加となりましたが、コロナ禍前の 2019 年度と比較すると 6.8%の減少です。エアコンのリプレイス他、様々な省エネルギー対策を行ってきた成果であると認識しています。しかしながら、これまでに実施してきた対策で引き続き省エネルギー成果を得ることも限界に近づいてきました。

このような厳しい状況でありますが、名古屋工業大学では、学生や教職員が一体となり、 SDGs の視点を意識し、環境への過剰な負荷削減に努力することはもちろんのこと、効果的にエネルギーを活用し、大学の活動を活性化し、環境問題をはじめ社会の課題解決に貢献する教育および研究に邁進します。

最後ではありますが、本報告書の作成にご尽力いただきました教職員・学生の皆様に厚く御 礼を申し上げます。

2023年9月

名古屋工業大学環境対策委員会委員長 横山 淳一

名古屋工業大学では、環境負荷低減に向けた活動の一環として、 環境報告書を公表しています。

名古屋工業大学ホームページ掲載 URL

https://www.nitech.ac.jp/intro/kankyo/hokoku.html

環境報告書2023

対象範囲: 御器所団地 千種団地 多治見団地 対象期間: 2022年4月1日~2023年3月31日

発 行 日: 2023年9月

編 集:名古屋工業大学環境対策委員会

委員長 副学長 横山 淳一 准教授 安井 孝志 理事·副学長 小畑 誠 竹内 辰巳 (~2023.7.31) 学務課長 教授 石野洋二郎 " 山中 利夫 (2023.8.1~) 准教授 青木 睦 学生生活課長 早川 修一 准教授 伊藤 孝紀 経理課長 犬飼 伸宏 准教授 小松 義典 施設企画課長 森 玲 准教授 保浦 知也 安全管理室長 高見 裕輝

お問い合わせ先: 国立大学法人名古屋工業大学 施設企画課

〒466-8555 愛知県名古屋市昭和区御器所町 TEL 052-735-5052 FAX 052-735-5057

E-mail kankyo_iken@adm.nitech.ac.jp



なごや SDGs グリーンパートナーズ エコ事業所認定書

ものづくり ひとづくり 未来づくり



名古屋工業大学

Nagoya Institute of Technology